



すみれ

題字 北浦 晃氏

第 12 号
平成 8 年 3 月 16 日
発行所 文化女子大学同窓会
発行所 文短大 3 丁目 11-50
印刷所 室蘭市高砂町 3 丁目 11-50
印刷所 室蘭市高砂町 3 丁目 11-50

人の命の尊さは何にも勝る

同窓会会長 下澤和枝



昨年、阪神大震災、オウム事件と社会を根幹からゆるがす事多い一年でした。また、人間の命の尊さを痛感させられる一年でも

ありました。教育現場における子供達同志のいじめを苦にした自殺も昨今はずい分とクローズアップされています。いじめというのは、正直言って昔からありました。しかし、今のいじめは陰湿になっていて、一見外側からはわかりにくい事が多い様です。がしかし、子供達は常に信号を出しているのを家族が見のがしてはなりません。学校だけに頼らず、親として子供の様子など家庭での目くばりが必要ではないかと思えます。

時々、専業主婦である自分は社会からとり残されているのではないかと思うことがあります。しかし、子育てによってそれが社会や卒業生皆様方一人一人の御協力が必要としています。何卒、趣旨をご理解の上、宜しくお願い致します。

今回は12期生、14期生の卒業生の方々にお知らせ致します。会費は郵便局に備えつけの振込用紙をお使いになって郵便振替にて納入をお願い致します。口座番号等は次の通りです。

口座番号
0275016116739

加入者名(口座名)
文化女子大学室蘭短期大学同窓会

尚、振込用紙の通信欄に封筒表面下に記載の「通し番号」を必ず記入下さいませようお願いいたします。又、ご意見・ご質問等ございましたら、併せてご記入下さい。

会計報告

平成6年4月～平成7年3月末までの会計収支決算は、下記の通りとなりましたので、皆様に御報告いたします。(ご不明な点、ご質問等がありましたら、会計にお問い合わせ下さい。)

収 入	金 額	支 出	金 額
繰越金	12,359,634	同窓会記念品	88,065
同窓会費(保25期・教6期)	1,570,000	同窓会々報代	706,580
同窓会費(過年度分)	26,000	同窓会簿等印刷	25,000
利子	83,872	宛名書その他	727
		アルバイ	195,312
		コピー代	45,000
		会報等送料	8,434
		御礼品代	
		その他	
		(消耗品、手数料等)	
(イ) 計	14,039,506	(ロ) 計	1,069,118
収支差引次期繰越金 ¥12,970,388 (イーロ)			

終身会費(同窓会費)納入について、これまで過年度の卒業生の方々に對して不足分をお知らせしてきましたが、今年度も引き続きご協力をお願いすることになりま

した。昨年は8期生、11期生の約350名の方々に知らせ致しましたが、一昨年同様納入された方は、一割にも至りませんでした。今後同窓会運営を続けていく上で、

新年早々、東京本部で予算会議が開かれましたが、びっくりしたのは文化学園の正面玄関がすっかり変わっていったことでした。玄関通用門も移り、正面は高い板扉で囲まれていました。なぜかといえばちょうど新校舎ビルの建設が始まるようになっていたのです。どんな高層ビル校舎になるのかといえますと、地下2階、地上20階(写真)のモダンな近代的校舎になるわけで、この二月九日に地鎮祭が行



新校舎(東京)の建設がスタート
主事 菊地敬夫
なわれたそうです。今回の工事は第一期で新校舎完成は平成十年、そして第二期工事はもう二棟の高層ビルの建設工事で、完成は平成十四年の予定と聞いています。



です」と大沼学長は胸をなで下ろしていましたが、確かにそうでした。ともあれ念願の開設計画が、今年からスタートとなって、私たち文化学園の関係者にとって記念すべき年になったわけで、同窓会の皆さんとともに喜び合いたいと思います。また今年、付属幼稚園が開園(昭和五十一年)して二十周年に当たるとお祝いする年ともなっています。祝宴や記念事業が考えられています。

水芭蕉

貴女は、結婚したらどちらの「姓」を名乗りますか?
貴女は「女性」というだけで不平等な扱いを受けた事はありませんか?

戦後五〇年「民法改正要綱案」が出された。対等な個人としての「家族」の在り方、「家」からの脱却、「男女平等」。案には多くの問題点や根強い抵抗が一部にはあるかもしれないが、これは大きな前進です。沢山の選択肢がある。いい事です。多めに話し合い、絆を深めて下さい。もし理解を得られないのなら離婚も辞せず。いい事です。

「バツイチの女より」

フォト'95



野本醇先生 北海道文化奨励賞の榮譽に輝く

野本醇先生は、平成七年十一月二日、札幌市アカシアホテルにおいて、北海道教育委員会、教育委員長櫻井護夫様より平成七年度北海道文化奨励賞を受賞されました。

この賞は、長年にわたり輝かしい業績をあげられた方々に、その功績をたたえて与えられるはえある賞です。洋画の発展及び美術教育の振興に力を尽くしているとの受賞であります。そこで私下澤と村井（服装3期、黒江(教養4期)と3人でお話を伺ってまいりました。しばらくぶりで会う先生は、相変わらずやさしくゆったりと我々をつつんでくれます。



に表れているとの評。先生は北海道を愛してやまない北の男なのである。

今までに描いた作品は千点以上。上のほり、また個展も三十回以上ひらいている。昨年文化センターにての回顧展は高評を博しました。

そして先生は続けて「たえず何かに向かって動いていないとダメ。同じ所にとどまっていたら創造力が弱まるのです。」とも、



★今の学生と昔の学生との違いなど何かありましたらお聞かせ下さい。

「自分が年をとって、学生との年齢がどんどん開いていく。以前は自分の娘のようだったのが、今では孫のようで、つい甘いしてしまうんだよ。」と「だから、今は学生と教師という域を脱して、人間としてひとくくりにしてつき合っています。」

★受賞の感想をお願いします。

「本当はもっと若い人に贈られたらいいかな? 絵の世界ではまだ青年期。これからもっと頑張れということでしょうかね。」

★創作活動における先生のモットーや、考え方を聞かせ下さい。

「初期は土の時代、次は仮面ギリシャ神話、それから冬の旅ととりくんでいるテーマは変わってきている。今は、卵の形に代表される命の形をメインテーマにしている。宇宙のすべてのものは天と地から生まれ、それはやみの中から生まれ、光を受けて生への命を芽ぶき、またやみの中へと消えていく。これらのサイクルが宇宙と重なり合う。無重力現象で自在に遊泳する命の形というものを表現している。」

★考え方やイメージや生き方など筆を通してキャンパスに描くという事、そしてそれを人に伝える感動させるといふ事は本当にすばらしい事と思えますが、絵を続けてこられたエネルギーはどこにあるのでしょうか?

「若い時から、今まで本当に良い仲間や先輩に出会っていることが大きい。難波田先生などは90才になられますが、先生の話や、生きざまなど教えられる事も多いのです。また、若い学生から得る表現の世界が刺激になってもいいと思います。自分

保1 下澤 記

よりよい有意義な生活を



短大を卒業してかれこれもう24年になろうとしています。年月は早いものです。

2年という短い幼稚園教諭をあとに結婚、出産と泣いたり、

保育2期 村山 雅子

子供達の成長から 多くを学ぶ日々



私の幼い頃の夢は「幼稚園の先生になる」でした。その夢も現実となり、3月で2年がたとうとしています。現在、4歳児の年中組を担当していますが、子供達と過ごす中でいろいろな事を感じています。年中組は進級してくる数名の子供以外は初めての集団生活となり、その中で友達も出来、楽しい遊びを知り、けんかもしながらいろいろな経験をし、更にクラス皆で力を合わせ、行事等に取り組んでいく中で子供達はどんどん成長していきます。子供達に「先生」と呼ばれる私ですが、子供達から学ぶ事、考えさせられる事も沢山あり、私にとって子供達は常

文化祭一般公開

平成8年11月2日(土)・3日(日)

お知らせ

言葉の発達遅い子供、自閉的傾向にある子、身体的に発達遅い子供達、そのお母さん達と一緒にプール学習や冬のソリ遊びなどを動かし共に汗を流すことの爽快感。私は子供達の中で生きたい。そう思い遠い将来、いつかチャンスがきたらいいなアと夢みながら充実した自分らしいボランティアタイムを過ごしていました。

それと同時に少し障害児のことを勉強し始めました。何年も忘れていた自分の中の満たされた気持ち。

何度目かのボランティアの時、ひよんな話から「今の仕事をやめる気があるのなら事務員としてきてくれないか」という話をもらいびっくりしました。そして願ってもない話でした。さっそく履歴書を出し、理事会を経て採用通知をいただきました。

子供達のために、ほんの少しでも力になりたい。そして共に生きていきたい。共になんげしているお母さんやお父さん達のために。

これから始まる新しい自分の生活に、少々胸ドキドキとはずませながら、気ばらずに、穏やかに、認可はやほの施設の職員としてがんばってみようと思っています。

編集後記

雪のグレンデの映像を見た。スキーとスノーボードがいりまじって以前とは様子が違っている。同じグレンデですべての事故も多いたこと。子供が小さかった時には、月に2、3度は出かけていたけれど、最近は何となく寒さが身にしみ、乗りたい気持ちがわいて来ないのである。それでも無理をしても出なければ、また楽しさもどってってくるのだろうか。中々その気になれないのである。よる年なみのせいだろうか。さみしい限りである。

K.S



原松次先生ご逝去される

平成7年11月に死去
謹しんでご冥福をお祈りいたします。